



広報

みなみいず 10

2025

No. 664



9月21日（日） 第7回トコリンピック in 伊浜

- ・ P02 町議会 9月定例会行政報告
- ・ P04 南伊豆地域広域ごみ処理事業からの離脱について
- ・ P06 10月19日（日）フェスタ南伊豆を開催します！
- ・ P08 令和6年度ふるさと寄附実績報告
- ・ P09 健康麻雀サロンのご案内、eスポーツ体験会のご案内
- ・ P10 インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種費用の助成について、「行政相談月間」です
- ・ P11 宝くじ助成金を活用したコミュニティ活動備品の整備事例、地域おこし協力隊 など

行政報告

(要旨)

令和7年南伊豆町議会9月定例会の開会にあたり、令和7年6月定例会以降の主な事項について行政報告を申し上げます。



※当記事は、9月8日(月)に南伊豆町議会9月定例会にて行われた行政報告を広報誌用に編集したものです。全文は町公式ホームページに掲載しています。



1 台湾青少年交流事業について

本町では、平成28年度から次世代を担う高校生同士の交流促進を目的とした高校生訪台事業を3回実施していたが、令和2年から約3年3か月続いた新型コロナウイルス感染症の蔓延拡大の影響を受けて、事業実施を断念せざるを得ない状況が続いていた。

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が事実上の収束を迎えたことや、本年度は町制施行70周年という節目の年でもあることから、本町と教育旅行において交流のある台湾を訪問する「台湾青少年交流事業」を8月4日から7日の3泊4日で実施した。

<具体的な実施内容>

- ・町内在住の高校生7名が参加し、8月5日には台中市の「臺中家事商業高級中等學校」を訪問し、約半日の交流事業を実施した。
- ・台中市、台北市および新北市では、同国の歴史や文化に触れることのできる代表的な施設を視察した。



<本事業を通じて>

本事業が目指すグローバルな視野を持った人材の育成につながる大変意義深い研修となった。

2 南伊豆地域清掃施設組合からの離脱について

令和5年度から南伊豆地域清掃施設組合において進められてきた広域ごみ処理事業は、令和6年12月、事業費高騰を理由とした「市町負担金等の再検討を求める要望書」が下田市から同組合に提出されたことにより事業停止し、事業停止期間に本町でさまざまな検討を重ねた結果、令和7年6月24日付けの文書を持って「南伊豆地域清掃施設組合からの離脱」を組合管理者に申し入れた。

<離脱申し入れの経緯>

- ・事業費縮減の検討を重ねてきたが、本年5月に示された縮減額は総事業費305億円に対し6億から13億円に留まるものだった。
- ・可燃ごみの全量搬出を基本とする民間処理業務委託による清掃事業運営費と、広域ごみ処理事業に係る本町負担額を比較したところ、後者に比べ約20億円の負担軽減が見込まれる結果であった。

<本町離脱申し入れを受けての組合の対応>

本町の離脱によるスケールメリットの低下を理由に本年度末の解散を決定し、今後は清算手続きを進めながら、残る1市2町で連携した広域ごみ処理のあり方について検討すると、令和7年8月の組合議会定例会における行政報告で公表した。

<今後の対応>

今後可燃ごみ処理業務については、民間処理施設への全量搬出に移行するため、すでに本町清掃センターの施設改修工事に着手し、9月末の完成を見込んでいる。

3 町内で実施した防災訓練等について

<南上地域を対象とした土砂災害防災訓練>

6月8日、土砂災害に対する避難体制の強化と防災意識の向上を図ることを目的に、南上地域の9行政区と天神原区を対象とした実践的な訓練を実施した。

本訓練では、体育館に災害発生時における避難所を再現し、段ボール間仕切りや簡易トイレの設置、備蓄食料等についての情報共有を行い、避難者自身が主体となる避難所運営について認識を深めた。

<地震や豪雨災害等に備えた避難所設営訓練>

6月16日、三坂地区防災センターにおいて、南伊豆災害ボランティアコーディネートの会と「地震や豪雨災害等に備えた避難所設営訓練」を実施した。

訓練会場では、段ボールベッド等の組立方法の習得や使用感の確認、隣接する防災備蓄倉庫内の災害用各種資機材などの備蓄状況について情報共有を図り、避難所の設営体制について理解を深めた。



<ドローンを活用した実証訓練>

7月22日、「災害時の活動における技術的支援に関する協定」を締結する株式会社ウインディーネットワークと合同で、災害時におけるドローンを活用した実証訓練を行った。

この訓練では、青野川上空を河口に向けて飛行するドローンから送信されるリアルタイム映像を役場災害対策本部のモニターで把握し、ドローンの機体と搭載されたカメラを遠隔操作する実証実験を実施した。

訓練当日は、大規模災害発生時の初動対応における迅速な情報収集や状況把握のほか、赤外線カメラの熱感知機能による不明者捜索への活用等、改めてドローンの有効性と必要性について確認できた。

4 夏期の観光施設等の入込状況



今夏においては、連日熱中症警戒アラートが発表されるなど記録的な猛暑となるなか、妻良海上アスレチックをはじめ、定番の弓ヶ浜および子浦の海水浴場、中木地区のヒリゾ浜などさまざまな夏のイベントを準備し誘客対応に臨んだ。

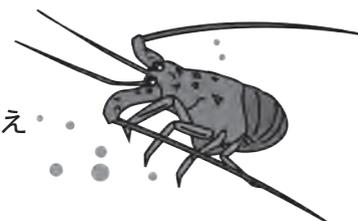
<各地の様子>

- ・妻良海上アスレチックでは、7月12日（土）のオープニング神事およびテープカットに続き、豪華景品が当たる抽選会を開催した。新たな試みが多く集客に繋がり、**8月末現在で昨年の7,660人を大きく上回る1万6,067人の入込みとなった。**
- ・弓ヶ浜では人気のスプラッシュ・ウォーターパークが諸事情により中止となったが、8月8日（金）には48回目となる弓ヶ浜花火大会が開催され、**昨年を上回る約1万6千人の来訪者で賑わった。**

<結果>

以下の要因から全体的に客足が伸びず、昨年同様**厳しい夏**となった。

- ・猛暑による全国的な海離れ傾向および熱中症への警戒などによる外出控え
- ・カムチャツカ半島地震による津波警報発令



<秋の行楽シーズンに向けて>

- ・「伊勢海老まつり」期間中先着500名に町制施行70周年を記念した宿泊割引を実施
- ・「みなみの桜と菜の花まつり」での、夜桜流れ星等の新企画を核とした事業展開に加え、観光庁の地域観光魅力向上事業による「神子元スクーバダイビングツアー」の造成

南伊豆地域広域ごみ処理事業 からの離脱について

○南伊豆地域清掃施設組合のこれまでの動き

1市3町による広域ごみ処理事業については、令和5年度に南伊豆地域清掃施設組合を設立し、広域ごみ処理施設建設に向けた取組を推進してまいりました。

令和6年度において、広域ごみ処理施設建設および運営事業者を選定するため、設計図書作成の段階で、事業者から事業費等のヒアリング等を実施したところ、令和4年度に策定した施設整備基本計画において250億円（建設費および20年間の施設運営費）とされていた事業費が物価や人件費の高騰により305億円になると組合から報告されました。

この報告を受け、令和6年12月には下田市から財政負担が大きいとの理由から、令和3年度において1市3町で取り交した覚書による負担割合の再検討要望書が組合に提出され、1市3町で協議した結果、見直しは行わないことが組合運営会議で決定しました。

組合では、この時点で事業者選定などの事務を停止し、事業費縮減の検討を進め、305億円とされた事業費からの削減額は6億円から12億円になったことを令和7年5月の組合運営会議において各首長に報告しました。

この事業停止の間、本町においては、持続可能な清掃事業の最適化を目指すなかで、可燃ごみの全量搬出を基本とする民間処理業務委託による清掃事業運営費と新たに組合から示された広域ごみ処理事業に係る本町負担額を比較したところ、民間処理業務委託による清掃事業運営が事業期間40年で約20億円（年間5,000万円）の財政負担の軽減が見込まれる結果となりました。

この比較結果については、令和7年5月の南伊豆町議会全員協議会でご理解をいただき、本町が向かうべき方向について確認できたことから、令和7年6月2日の組合運営会議において、南伊豆町長より組合からの離脱を表明し、令和7年6月24日付「南伊豆地域清掃施設組合からの離脱の申し出について」の文書を組合に提出しました。

本町からの申し出に対し組合では、令和7年8月19日に開催された組合議会8月定例会行政報告において、1市3町の広域ごみ処理事業終結の方向性について協議を進めるとしています。



○南伊豆町のこれからの清掃事業

令和7年10月から住民等の生活環境保全のために持続可能で安心できる清掃事業運営を目指し、町の可燃ごみ全量（約3,000t）を民間処理委託（オリックス資源循環株式会社：埼玉県寄居町）へ全量搬出し、同施設にて溶融処理を行い、スラグやメタル、塩などへの再資源化を図っていきます。

※可燃ごみ、資源ごみなどの出し方に変更はありません。

可燃ごみの資源化率

令和5年度
2,754tのうち249t

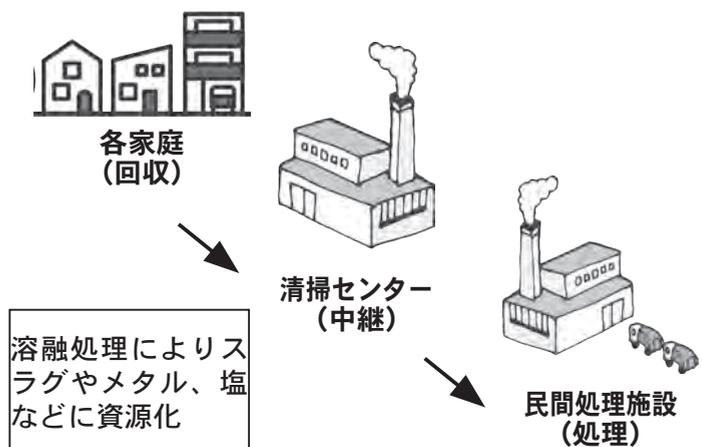
資源化率
9.04%

令和6年度
2,676tのうち977t

資源化率
36.51%

令和8年度
全量搬出

資源化率
100%



○ごみの減量化・資源化を目指しましょう！

ぞつ紙の分別を徹底することで、年間約230トン程度の可燃ごみが減量でき、処理委託料が約1,380万円削減され、別事業の予算に充てることができます。

今後は、可燃ごみを町外へ全量搬出するため、持ち込まれるごみ量がそのままごみ処理費用に直結します。

皆さまの小さな取り組みが大きな力となりますので、ごみの減量化・資源化にご理解とご協力をお願いいたします。



○ごみの減量化・資源化に向けた取り組み

基本的なところですが、まずは3Rを徹底していきましょう。



不要なものを買わない・持ち込まないことも大切です。

- 使い捨ての商品はできるだけ買わない
- 環境にやさしい商品を選ぶ
- レジ袋や過剰包装は断る
- 割りばしやブックカバーはもらわない
- 長期間使えるか、修理できるか、レンタル可能かなど、買う前に考える・調べる



どんなものでもとことん活用しましょう。

- つめ替え商品を使う
- すぐに捨てないで修理して使う
- 本や衣類などいらなくなったものは、欲しい人がいないか確認
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用する
- 地域の情報サイト「ジモティー」を活用する



しっかり分別すれば再生利用が進みます。

- 分別を徹底する
- ごみ出しの曜日など地域のルールを守る
- 生ごみはコンポストや生ごみ処理機などでたい肥にする
- 店頭のリサイクル回収BOXを活用する

○今すぐ家庭でできる3きり運動

料理は食べきり

家族の食べきれる量を意識し、作りすぎないように料理する。

食材の使いきり

買い物前にメモを作って、余計なものは買わないようにする。

生ごみの水きり

生ごみをごみ袋に入れる前にしぼってから入れるようにする。

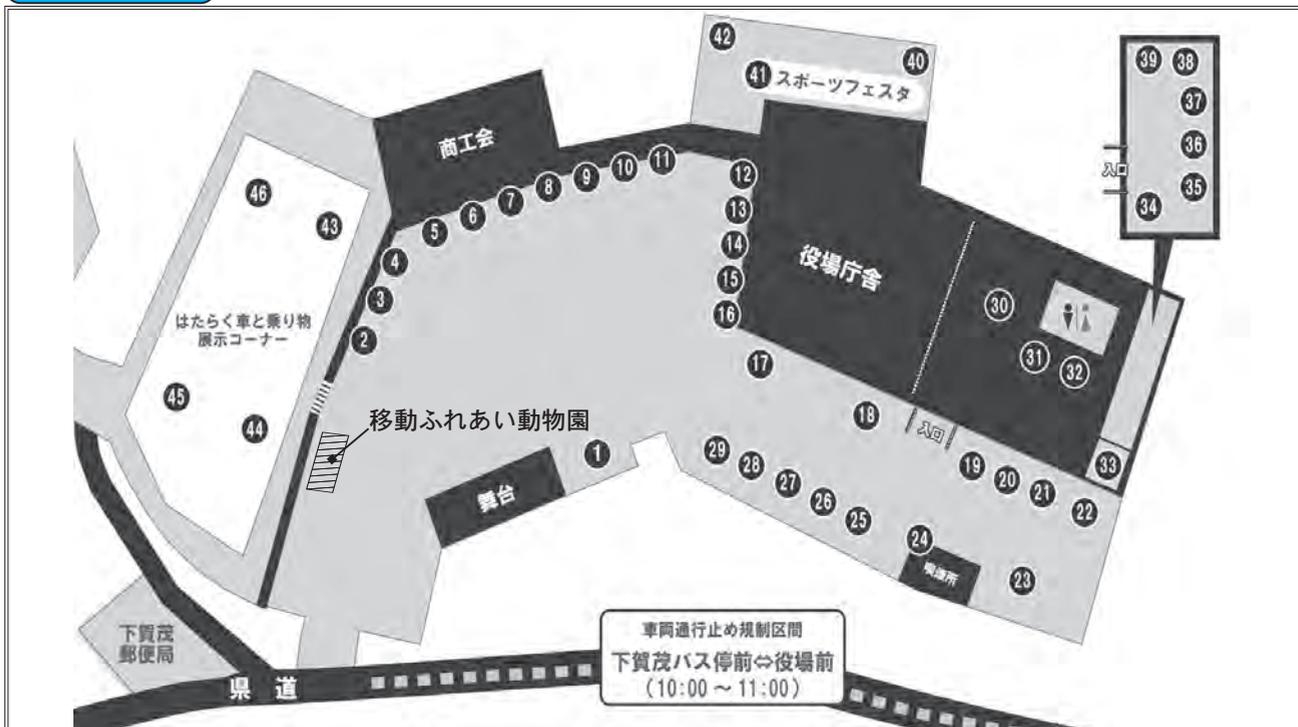


10月19日（日）

フェスタ南伊豆を開催します！

町制施行70周年記念第22回フェスタ南伊豆を役場駐車場にて開催します。皆さんお誘い合わせのうえお越しください。

会場図



出展者名	内容
①本部	総合案内、抽選会受付
②南伊豆町猟友会	猟友会の普及啓発
③南伊豆町農業振興会	米加工品
④伊豆森林組合	木工品展示、販売
⑤長田建設工業青翔会	射的、わたがし（雨天変更あり）
⑥大丸堂製菓	肉飯、菓子類、パン等
⑦南豆味会	試食、食育クイズ
⑧おっけい	自主製品、コーヒー販売
⑨外浦デリカアン	お弁当、お惣菜セット、マフィン等
⑩CASTLE KLBRLS	手作りハンバーガー
⑪南伊豆町商工会女性部	カップ入り白玉団子、フランクフルト他
⑫下田高校南伊豆分校	サラダ用葉物、花苗、焼き菓子、パン
⑬伊豆漁協南伊豆支所	乾物（海産物）、展示販売
⑭野ぶきの会	さざえごはん、コロッケ3種、玉子焼
⑮南伊豆湯の花	南伊豆産農林水産物、加工品販売
⑯南伊豆町観光協会	伊勢エビ味噌汁サービス
⑰Green wicca	トートタロット占い
⑱横浜臨海学園	スーパーボールすくい
⑲あしたば作業所	農作物、自主製品販売
⑳さしだ希望の里	物品販売、ゲーム
㉑南伊豆町サービス店会	出た目で勝負
㉒エンドルフィン	ホットドック等、ソフトドリンク、アルコール類
㉓peco	ピザ
㉔フィリップモリスジャパン	加熱式タバコ販売、分煙エリア設置
㉕Moksa	コーヒー、コーヒーフロート、珈琲豆、クッキー
㉖BLUE LaIZU	帆柱ドッグ、アイス、チュロス、ハンバーガー

出展者名	内容
㉗親子ラーメンよや	ラーメン、チャーシュー丼、ビール
㉘うどんやくらさん	うどん、その他惣菜
㉙マックスバリュ下賀茂店	惣菜、揚げ物
㉚南伊豆町防災課・災害VCの会	災害ボランティアの紹介、非常食の試食
㉛傾聴ボランティアつどいの和	活動紹介
㉜南伊豆手話サークルれんげ草	活動紹介、手話の啓発
㉝民生委員協議会	バザー
㉞郵便局	活動紹介
㉟伊豆下田法人会・青色申告会	税の広報活動
㊱西伊豆健育会	人間ドッグ、脳ドッグの紹介、資料配布、BLSの体験
㊲賀茂健康福祉センター	健康啓発コーナー
㊳下田人権啓発活動ネットワーク協議会	人権擁護の啓発活動
㊴エクレシア南伊豆・みなとの園	ゲームコーナー
㊵南伊豆町商工会青年部	フットダーツ
㊶スポーツ協会	ニュースポーツ体験
㊷手作りヒコキミヤシタ	手作りの子ども向けおもちゃ
㊸自衛隊静岡地方協力本部	特別車両、広報活動
㊹東京電力パワーグリッド	高所作業車、ニッサンサクラ
㊺東海バス	路線バス展示、乗り方教室
㊻下田警察署	普通乗用自動車、ミニバト展示

🚚…キッチンカーでの出展

※出展者および会場図は広報誌発行時点のものです。また、雨天時は変更になる場合があります。

フェスタ南伊豆イベントスケジュール

9:00～	開会式（場所：役場駐車場 舞台）
9:50～	スポーツ協会空手演舞（場所：役場駐車場 舞台）
10:20～	東京高円寺阿波おどり披露（場所：下賀茂バス停～役場駐車場）
11:30～	富岳太鼓公演（場所：役場駐車場 舞台） ※雨天中止
12:00～	伊勢エビ味噌汁配布（場所：役場駐車場 ブース⑩）
12:20～	二村広美フラメンコ公演（場所：役場駐車場 舞台）
12:50～	工藤綾乃公演（場所：役場駐車場 舞台）
13:20～	まなまるLive演奏（場所：役場駐車場 舞台）
13:50～	お楽しみ抽選会&餅まき（場所：役場駐車場）
15:00～	閉会



※時間は前後する場合があります。

駐車場位置図



問合せ フェスタ南伊豆実行委員会（観光協会） ☎ 62-0141

令和6年度 ふるさと寄附実績報告

全国の方々から貴重なふるさと寄附をいただきました。本当にありがとうございました。

南伊豆町に対する皆さまの思いが込められたご厚志を無駄にしないよう、そして皆さまにとって誇れる「ふるさと南伊豆町」であり続けられるよう、努めてまいります。



寄附額

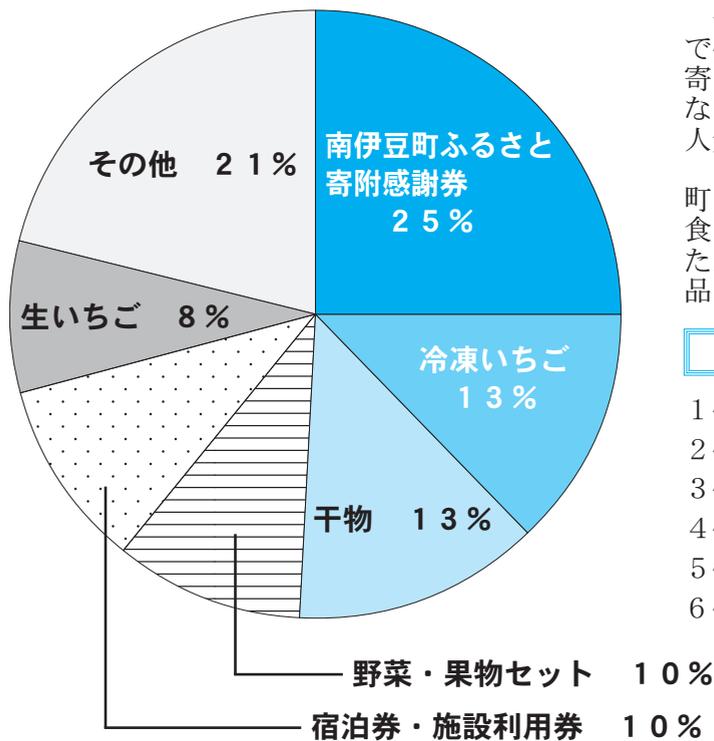
2億5,754万7,500円（前年対比 100.4%）

寄附件数

1万2,470件（前年対比 71.9%）

令和6年度は、地域おこし協力隊がさまざまな工夫を施し、令和5年度を超えるご寄附をいただくことができました。今後も町の魅力を発信し続けてまいります。

○人気の返礼品について



令和6年度は、昨年度に引き続き町内で使える地域振興券「南伊豆町ふるさと寄附感謝券」や、いちごの返礼品、干物など南伊豆町らしさがあふれる返礼品が人気でした。

「南伊豆町ふるさと寄附感謝券」は、町内における宿泊、アクティビティ、飲食など、多くの町内事業者様にご協力いただき、リピーターも多い大人気の返礼品となっております。

寄附金額ランキング

- 1位 南伊豆町ふるさと寄附感謝券
- 2位 冷凍いちご
- 3位 干物
- 4位 野菜・果物セット
- 5位 宿泊券・施設利用券
- 6位 生いちご

○寄附金の使途について

南伊豆町では、寄附者様からいただく寄附金の使い道について、次の事業へご指定いただけます。

(1) 魅力あるまちづくりに関する事業

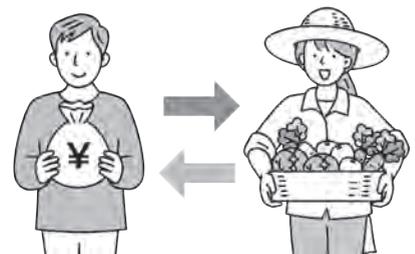
- ◎観光、農林漁業の振興に関する事業
- ◎自然環境・景観の保全に関する事業
- ◎保健・医療・福祉の向上に関する事業
- ◎教育・文化・スポーツの推進に関する事業

(2) その他、目的達成のために町長が必要と認める事業

- ◎東京大学樹芸研究所を活用した研究事業の支援 等

活用事例紹介

- ◎子ども・子育て支援事業計画策定委託…492万8,000円
- ◎広告宣伝委託…298万9,000円
- ◎桜トンネルライトアップ委託…292万6,000円



問合せ 商工観光課 商工振興係 ☎62-6300

健康麻雀サロンのご案内

健康麻雀とは？

①飲まない ②吸わない ③賭けないで麻雀をプレイすることです。



65歳以上の方を対象に、脳トレや社会参加を目的に、下記の日程で会場を開放しています。参加費無料、申込不要ですので、ご興味がある方は直接会場にお越しください。
※混み具合によりお待ちいただくこともあります。

月	日（曜日）	時間	会場
10月	9日（木）、21日（火）	9：30～14：00	健康福祉センター
11月	4日（火）、18日（火）		
12月	4日（木）、16日（火）		
1月	8日（木）、20日（火）		
2月	3日（火）、17日（火）		
3月	3日（火）、17日（火）		



※送迎を希望される方は、各開催日の前週までに下記問合せ先にご連絡ください。

問合せ 地域包括支援センター ☎36-3335

eスポーツ体験会のご案内

全世代に注目を集めているeスポーツの体験会を開催します。年齢・性別・障害の有無等問わず誰でも参加可能です。初めての方でも大丈夫です。
当日は太鼓の達人とUDeスポーツの体験をします。新しいスポーツの体験をしてみませんか？

日時	10月14日（火）	11月11日（火）	12月9日（火）
	1月13日（火）	2月24日（火）	3月10日（火）
	第1部 13：30～14：30 第2部 15：00～16：00		
会場	健康福祉センター 多目的ホール		
参加費	無料		
定員	第1部、第2部ともに10名		
締切	開催日の前日まで		



eスポーツサポーターも同時募集！

健康福祉センターにてサポーター養成講座を開催します。機器の設置や運営のお手伝いをしてくれる方のご参加をお待ちしております。

- 日時：10月28日（火）13：30～15：30
- 会場：健康福祉センター
- 申込締切：10月27日（月）

申込・問合せ 南伊豆町社会福祉協議会 ☎62-3156

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症 予防接種費用の助成について

10月から以下のとおり予防接種の費用助成を行います。

○高齢者向け予防接種について

	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
対象者	①65歳以上の方（令和7年10月1日時点） ②60歳以上65歳以下で心臓、腎臓、呼吸器に障害があり身体障害者手帳1級を有する方	
実施期間	令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）まで	
接種回数	1シーズン1回	
自己負担額	1,500円 （生活保護受給者は自己負担なし）	7,000円 （生活保護受給者は自己負担なし）
予診票の色	水色	ピンク色
接種方法	予防接種を行う医療機関に直接予約してください。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者には9月下旬に案内と予診票を送付しています。 ・接種の際は、案内に同封されていた予診票を記入のうえ持参してください。 ・賀茂地区外で接種した場合は償還払いを行います。領収書および接種済証を持参のうえ、健康増進課で申請してください。 	

○子ども向け予防接種について

	インフルエンザ
対象者	町内に住所があり、以下のすべてに該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・接種日において生後6カ月～高校3年生相当の方 ・本年度インフルエンザワクチンを未接種の方 ・任意接種であることを認識し接種を希望する方
実施期間	令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）まで
自己負担額	医療機関ごとの接種費用から公費負担額3,000円を差し引いた額
接種回数	13歳未満の方 1シーズン2回（同一医療機関での接種に限る） 13歳以上の方 1シーズン1回
接種方法	以下の指定医療機関に直接予約してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・町内の医療機関 ・臼井医院 ・下田メディカルセンター
その他	賀茂地区内の指定医療機関以外で接種した場合は償還払いを行います。接種日の翌月末日までに、領収書および接種済証を持参のうえ、健康増進課で申請してください。



問合せ 健康増進課 健康増進係 ☎62-6255

9月1日～10月31日は 「行政相談月間」です

町では毎月1回町の行政相談委員が相談に応じています。相談は無料で秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

○10月の行政相談

日時 10月15日（水）10:00～15:00
場所 健康福祉センター

■町の行政相談委員



山田昌平さん
（毛倉野）



藤原富雄さん
（青市）

問合せ 町民課 住民年金係 ☎62-6222

宝くじ助成金を活用した コミュニティ活動備品の整備事例

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を活用したコミュニティ助成事業を実施しています。この事業は、地域のコミュニティ活動の活性化を目的とし、コミュニティ活動に必要な備品の整備等に対して助成を行うものです。

今年度は市之瀬区が当事業を活用し、公会堂の備品を整備しました。地域活動の拠点である公会堂の利便性が向上し、今後の活発な活動が期待されます。

市之瀬区で購入したもの



エアコン
(1台)



折りたたみいす
(20脚)



ワークチェア
(20脚)



テーブル
(9台)



テレビ
(1台)



問合せ 企画課 企画係 ☎62-6288

地域おこし協力隊活躍中！

スマホ教室への参加お待ちしております！

こんにちは！南伊豆町地域おこし協力隊の久保川です。

6月からスマホ教室を始めました。普段はなかなかゆっくりお話しできない町民の皆さんと直接お会いできて、私自身とても楽しみにしている時間です。操作の仕方に戸惑う声は多く、「写真を送りたいんだけど…」や「アプリってどうやって入れるの？」といったご相談を一緒に解決しています。高齢化が進む南伊豆町にとって、スマホは生活に欠かせない大切な道具です。だからこそ「ちょっとわかった！」「できるようになった！」という笑顔に出会えるのが一番のやりがいです。

プライベートでは、移住2年目の夏を思いっきり満喫しています。ヒリゾ浜で泳いだり、妻良の海上アスレチックではしゃいだり、サップで海に浮かんだり。気づけば真っ黒に日焼けしていて、会うたびに「また黒くなったね！」と驚かれています。南伊豆の自然の中で遊び、町民の皆さんと関わりながら過ごす毎日は、本当に豊かで楽しいです。これからも協力隊として活動しつつ、南伊豆ライフをたくさん楽しんでいきたいと思っています。



地域おこし協力隊 久保川

問合せ 企画課 企画係 ☎62-6288



8/15 伊浜灯籠流し



伊浜漁港で灯籠流しが行われました。伊浜区では3年前に亡くなられてお盆に帰ってきたご先祖の霊を、再びあの世に送り届けるため、船を作成し、灯籠を乗せ海から送っています。当日は、多くの関係者が参加し、故人の冥福を祈りました。

8/19～21 杉並区漁村交流



東京都杉並区の児童が南伊豆町を訪れ、2泊3日の漁村交流を行いました。アジの干物作り体験では、児童たちは慣れない包丁や魚の扱いに苦戦していたものの、最後は「上手くできたから気持ちいい」と得意げに話していました。

8/22 東京大学下賀茂寮塾



加納の東京大学樹芸研究所下賀茂寮で「東京大学下賀茂寮塾」が開催されました。学習会のほか、自由研究企画として竹炭を使った風鈴作りを体験し、参加した児童は「完成したあとの音がきれいで気持ちよかった」と話してくれました。

9/1 保健協力委員研修会



役場湯けむりホールで、救急医療や地域防災についての学習会が行われました。適切な救急車の利用方法や、町の避難所および救護所の確認、各地区ごとの防災対応について、講話やグループワーク等を通じて学びました。

9/3 これからの進路選択に向けて

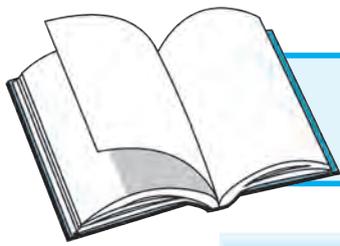


役場湯けむりホールで、南伊豆分校インターンシップ交流会が行われました。高校生は、真剣な眼差しで参加した企業からの説明に耳を傾けていました。終了後には、「それぞれの企業に良いところがあって、楽しそうに話をしていたよかったです」と話してくれました。

9/4 自分の身の安全を守るために



南中小学校で防犯教室が行われました。不審者に声をかけられた際に自分の身の安全を自分で守るために、防犯ブザーを取り付ける位置の確認や、不審者に手を掴まれた時の対処法などを学びました。



図書館だより

開館時間 8:30~17:15

休館日 月曜日・木曜日・祝日

☎62-7100 FAX 62-1402

今月のおすすめ図書



「死なないと、帰れない島」
酒井聡平／講談社
現在も戦時疎開命令が解除されずにいる島がある…。一時疎開のため島を出た硫黄島の島民はなぜ今も帰島が許されないのか？戦争の暗部を抉り出す。



「エンドロール」
今野敏／毎日新聞出版
時かけとかジャッキーとかエンドロールまで楽しませてくれますが、こちらはどうなんすかね？警視庁フィルムコミッションを舞台にしたお仕事小説。



「最後の芸人の女房」
高部雨市／河出書房新社
姑の世話、子育て、そして家庭を顧みない芸人の夫。講談師として初の人間国宝となった一龍齋貞水を支え続けた、芸人の女房の波乱に満ちた一代記。



「ボルターガイストの囚人」
上條一輝／東京創元社
鏡に映る人影、不気味な物音、動くこけし。古い一軒家で起こるボルターガイスト現象の裏に潜む驚愕の事実…。人知を超えた戦慄のホラーミステリー。



「胃活の教科書」
三輪洋人／毎日新聞出版
胃痛、胸やけ、酸っぱいものが…。日本人の約6割が感じている胃の不調。もはや新国民病と言える「胃の不調」に向き合う対策本。オエ～からの解放！



「楽園の瑕」
相場英雄／小学館
山岳リゾート開発に絡む怪しい動き。暗躍するのは、かつて規制緩和の名のもとに日本経済を壊した男だった。地方創生の真実を暴く社会派ミステリー。



「認知症の人の気持ちと行動」
杉山孝博／講談社
人の気持ちなんか分かるはずない。「あなたの思いを背負って生きていきます」という言葉のむなしさ…。でも分かるうとしなくちゃ始まんないんだ！



「踊りつかれて」
塩田武士／文藝春秋
踊り疲れてスマホの画面を閉じ、これで何もかも終わりかなとつぶやいて…。大阪で生まれたかどうかは分かりませんが、SNSの誹謗中傷への復讐物語。



「体にいい100のおやつ」
かず／KADOKAWA
倫理観ゼロ！と言えばオンネンですが、こちらは罪悪感ゼロ！米粉、おから、豆乳など体に優しい食材を使ったおやつを紹介。食べるほど健康に…。



「無意味なんかじゃない自分」
荒井裕樹／講談社
川端康成に才能を認められながら、ハンセン病によって23歳でこの世を去った作家・北条民雄。過酷な人生を送った若き小説家の実像に迫る文芸評論。

新着図書案内

ロバのクサツネと歩く日本

高田晃太郎

市長たじたじ日記

清水聖士

いっきにわかる！相続・贈与

中村麻美

山怪・青

田中康弘

海のおかちゃん

でんか

脳を鍛える！

川島隆太

じゃんじゃん使えるレモンづくし

農文協

かわいい！わんにゃん折り紙

フチモトムネジ

おふうさま

諸田玲子

あの夏のキミを探して

汐見夏衛

給水塔から見た虹は

窪美澄

玉響

辻堂魁

蛍たちの祈り

町田そのこ

マスカレード・ライブ

東野圭吾

夫婦じまい

あさのあつこ

図書館利用案内

読書の秋は図書館で

長かった暑い夏が終わり、徐々に過ごしやすい季節になってきたと思います…。読書週間(10/27~11/9)も間近に迫り、本格的な読書の秋が到来します。南伊豆図書館では、話題のベストセラーや長く読み継がれる古典作品を数多く取り揃えています。また、読書週間の期間中、さまざまなテーマで企画コーナーを設置予定です。素敵な本との出会いを探しに図書館へお越しください。



認定こども園の 入園申込受付について

日時 11月20日(木) 13:30~15:00
場所 役場1階 湯けむりホール

対象者 令和8年度から入園対象児童の入園を希望する方

育休復帰などのため、令和8年度途中から入園対象児童の入園を希望する方

その他 当日は入園対象児童の健康状態を確認するための面談を行いますので、一緒にお越しください。

都合がつかない場合には、11月21日(金)~12月4日(木)まで福祉介護課で入園受付を行います。ただし、面談は認定こども園で行います。

入園対象児童

保育部 入園月の初日に満10カ月に達している児童から小学校就学前の児童(その他保育に必要な事由あり)

幼稚部 令和8年4月1日時点で満3歳に達している児童から小学校就学前の児童

問合せ 福祉介護課 子育て支援係
☎62-6233

高次脳機能障害医療等 総合相談会の開催について

高次脳機能障害とは、交通事故などによる頭部外傷や脳血管疾患などにより脳が傷つき、後遺症として記憶力などが低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすものです。

日時 11月27日(木) 13:30~16:30
場所 静岡県下田総合庁舎2階
第5会議室

内容

- 医療相談(専門医による相談)
- リハビリ相談(作業療法士による相談)
- 福祉相談(家族会および相談員による福祉制度の利用や社会参加についての相談)

費用 無料

申込方法 電話で申し込み(要予約)

その他 相談内容などの秘密は厳守されます。

申込・問合せ 賀茂健康福祉センター
☎24-2056

町制施行70周年記念スポーツ 等大会運営費助成について

令和7年度南伊豆町は町制施行70周年を迎えます。

これを記念して、町では、令和7年度中に「町制施行70周年記念」と冠したスポーツ等大会の運営費に対して助成(上限7万円)を行います。

詳しい申請方法は右の二次元コードからご確認ください。



問合せ 企画課 企画係

☎62-6288

南伊豆町都市計画案 について

●都市計画案の縦覧について

期間 10月7日(火)~10月22日(水)

内容 南伊豆町都市計画

- ①都市計画区域の整備、開発および保全の方針の変更
- ②区域区分の変更

閲覧場所 静岡県HPおよび県都市計画課窓口、町地域整備課窓口

●意見書の受付について

都市計画案について意見がある場合には、下記締切までに意見書を提出(直接持参または郵送)することができます。

申込締切 10月22日(水) 17:15まで(郵送の場合は必着)

その他 都市計画案の詳細

については、右の二次元コードをご覧ください。



申込・問合せ

町地域整備課 ☎62-6277

県都市計画課 ☎054-221-3062

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

国勢調査の回答はお済みで すか

国勢調査は統計法で回答に法的義務があるため、まだ回答が済んでいない方は回答をお願いいたします。

また、インターネットでの回答は10月8日(水)までとなっておりますので、それ以降の回答は調査票を記入の上、調査員へ提出をお願いいたします。

なお、お手元に調査票が届いていない場合は、お手数ですが役場まで連絡をお願いいたします。

問合せ 企画課 情報政策係

☎62-6288

里親になりませんか

10月は「里親月間」です。「里親制度」は、さまざまな事情により家庭での生活が難しい子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、あたたかい愛情と正しい理解をもって養育する制度です。

里親になるには特別な資格は必要ありませんが、一定の要件があります。県が実施する研修を修了し、知事が里親として認定した方が里親名簿に登録されます。

里親の種類

・養育里親 子どもが家庭に戻ったり自立したりするまで養育する里親。

・専門里親 養育里親のうち、虐待経験や非行、障害のある子どもを専門知識を生かして養育する里親。

・養子縁組里親 養子縁組によって養親となることを希望する里親。

・親族里親 子どもの扶養義務者で、事情により保護者が子どもを養育できなくなった場合に、里親としての認定を受けて養育する里親。

里親になったら

養育をお願いする期間は、必要に応じ数日から十数年までとさまざまです。面会や交流を繰り返したうえで養育をお願いする子どもを児童相談所が決定します。

問合せ 賀茂児童相談所

☎24-2038

「賀茂地域の未来予測」に 関するアンケートのお願い

賀茂地域局では、2050年までの推計データを「賀茂地域の未来予測」としてまとめました。

当資料を踏まえた地域のこれからについて皆さまの率直な意見等をお聞かせください。

実施時期 10月1日(水)~31日(金)

回答方法 右の二次元コードからご回答ください。



問合せ 賀茂地域局 地域課

☎24-2202

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
湊	笹本 つむぎ 紬生	8.4	和秀・舞子

結婚お幸せに

地区	お名前(旧姓)	婚姻日
青野	笠原 楨二・菜穂(後藤)	8.5

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
加納	山本 美哉子	101	8.11
吉祥	津金 春信	76	8.15
湊	長池 傳一	82	8.16
市之瀬	清水 富雄	79	8.24

メディカル通信



マダニなどによる感染症に注意しましょう

近年マダニによる感染症が大きな話題となっております。

春から秋にかけて活動が活発になり、鹿や猪などの野生動物が生息する環境のほか、山や畑などにも生息していることから、特に屋外でのキャンプやハイキング、農作業、草刈り、山菜取りなどは、ダニに咬まれるリスクが高まります。

日本中どこにでも生息していますが、特にこれからのレジャーや作業の際は気をつけるようにしましょう。

マダニは、太ももや脇腹など肌の柔らかい場所に移動し時間をかけて吸血します。麻酔作用がある

唾液を注入するため刺されていることに気づかないことも多くあります。

そのため、マダニに刺されている間の症状としてはほとんどありません。

「なんか変なものがついていて放置していたらだんだん黒く大きくなってきた。」などの症状があったら、自分で取ろうとせず医療機関を受診しましょう。

感染管理認定看護師

大年聖子

問 下田メディカルセンター
☎ 25-2525



岡部町長の
町政コラム

10月となり、秋の気配はいずこにと思うほど暑い日が続いています。そんな10月は南伊豆町制施行70周年の記念式典が3日に休暇村南伊豆で、また、南伊豆町最大のイベントであるフェスタ南伊豆が19日の日曜日、南伊豆町役場で開催されます。

午前9時の開会后、町内外の特産品の販売が始まり、伊勢海老の味噌汁は正午から先着250名の方に振る舞われる予定です。催し物ステージでは南伊豆町スポーツ協会所属、空志塾の子どもたちによる空手の演武で幕を開け、東京高円寺阿波おどり合同連と南伊豆町のゆうすげ連による阿波おどりで盛り上がりします。壮大な富岳太鼓の演奏も圧巻です。

また、2年ぶりの参加となるフラメンコの艶やかなステージ。衣装やステップも見どころ。フラメンコギタリストの徳永健太郎氏は日本は元より海外でも実力を認められているフラメンコ界のスターです。今年初参加は演歌界の若きアイドルである山形県出身の工藤綾乃さん。素敵な笑顔と素晴らしい歌声で皆さまを魅了します。そしてトリを飾るのは南伊豆町の観光アンバサダーのまなまること、永藤まなさん。ピアノのテクニックとモノマネで今や引っ張りだこの超売れっ子となりました。それぞれのアーティストの素晴らしいステージをお楽しみください。

フェスタ南伊豆のラストは皆さまお待ちかねのお楽しみ抽選会です。餅投げもありますので最後まで町制施行70周年記念フェスタ南伊豆をお楽しみください。

令和7年8月1日から8月31日までに届け出のあったもの(敬称略)
※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

人の動き

(9月1日現在)

世帯数	3,774	世帯
人口	7,196	人(-1)
男	3,473	人
女	3,723	人

----- (8月中) -----

転入	16	転出	11
出生	1	死亡	7

10月は、町県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。税金・料金の納付は便利な口座振替で。

お申込みは、各金融機関窓口まで。

健康レシピ

～秋が旬！スイートポテトサラダ～

毎月19日は
食育の日！



栄養価（1人前） エネルギー：129kcal たんぱく質：2.4g
脂質：5.2g 塩分：0.1g

▷ 材料 2人分 ◁

サツマイモ……………90g
カボチャ（正味）……50g
冷凍枝豆……………適量

A
クリームチーズ……………20g
マヨネーズ……………小さじ1
こしょう……………適量

▷ 作り方 ◁

- ①サツマイモは、皮を剥かずに1cm角に切り、5分程度水にさらし、水気を切る。
- ②カボチャは1cm角に切る。
- ③①と②を蒸した後、粗熱をとる。
- ④冷凍枝豆を解凍する。
- ⑤ボウルに全ての具材とAを混ぜる。



★ここがポイント！

クリームチーズを加えることで、コクが出ます！



なずみかい
南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）
問合せ 健康増進課 ☎62-6255

健康一ロメモ



★食欲の秋こそ食べ過ぎに注意しましょう！

秋は、食欲が旺盛になりますが、食べ過ぎによる肥満に注意しましょう。

【肥満予防のポイント】

- 夜間に食べ過ぎないようにする
夜遅くに食事を摂る場合は低脂肪や消化の良いものを選びましょう。
- 1日3食、規則正しく食べる
朝食を抜き、昼食や夕食にまとめ食いなどの不規則な食事の習慣は内臓脂肪蓄積の原因になります。
- バランス良く食べる
糖質、蛋白質、脂質をバランスよく摂取することに加え、ビタミン、ミネラル、食物繊維等を摂りましょう。
- ゆっくり良く噛む
1口最低でも10回、ゆっくり噛みましょう。
- 身体を動かす
1日10分「座る」を「動く」に変えるだけでもエネルギー代謝の良い身体を作れます。

問合せ 健康増進課 健康増進係

☎62-6255

スマイルキッズ



ももちゃん（1歳5カ月）
下小野 中村 桃

「まどから、なにが
みえるかな？」

広報みなみいず 10月号

発行日/令和7年10月1日
発行/南伊豆町 編集/企画課 印刷/街サン印刷
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<https://www.town.minamiizu.shizuoka.jp>

南伊豆町LINE公式アカウントをはじめました！

南伊豆町LINE公式アカウントから、イベント情報や暮らしに役立つ情報などを受け取ることができます！



友だち登録は
こちらから！